



高橋ゆうこ県議会レポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

トマト栽培、2年連続被害

夏場の高温対策 園芸農家支援へ



予算委員会で県の施策を質問する高橋祐子県議

2月県議会予算委員会

県設備・資材導入に緊急助成

富里市選出の高橋祐子県議(2期)は、2月定例県議会予算委員会で質問に立ち、トマトの施設園芸に大きな被害が出ている夏場の高温対策を質問、さらに隣接の成田空港の機能強化によって空港で働く人が飛躍的に増加するとして、雇用対策や住宅確保、交通対策などを県の担当者に質問しました。高橋県議の質疑と県担当者の答弁を紹介します。

高橋委員 私ので元、富里市はトマトの施設栽培が盛んだが、夏場の高温の影響で多くの生産者と思うように栽培管理が出来ず、最

近2年間の出荷量は大きく減少している。

このような状況が続けば、トマトの栽培をあきらめる生産者が増え、消費者へ安

定的に供給できない事態に陥ることが予想される。そこでどうかうが、トマトの施設栽培では2年連続で高温の影響を受け、収量や品質が低下しているが、県ではどのような技術指導を行っているのか。

高温対策技術を周知

担い手支援課長 県では、気象情報や現地実証の成果などに基いて高温に対する技術対策を取りまとめ、生産者に周知を図っています。

具体的には、施設内の温度を下げる遮光ネットや自動かん水装置、通気性の良い防虫ネットなどの効果を検証し、これらを活用した栽培管理の普及に取り組んでいるところです。

予算案に助成経費計上

高橋委員 令和7年度は、新たにどのような支援を行うのか。

農林水産部長 委員御指

摘のとおり、このところの夏の気温上昇により、トマトをはじめ様々な園芸作物に被害が出ている状況を踏まえ、新たに、高温対策に資する機械・装置等の導入に対し、緊急的に助成するための経費を来年度当初予算案に計上しました。

高橋委員 「ちばの園芸高温対策緊急支援事業」で

は、具体的にどのようなものが対象となるのか。生産振興課長 具体的には、自動かん水装置やスプリンクラーなどのかん水設備、ハウス内の換気や空気を冷却するための機械、ハウス内の温度の上昇を抑制する遮光ネットなどの資材等の導入に係る経費が補助の対象となります。

多言語での110番 24時間即時対応へ

高橋委員 県警では、外国人居住者や訪日外国人の増加に対応し、外国語による110番通報にも迅速に対応できるようにするため、民間事業者による多言語コールセンターを新たに導入すると承知している。

日本語を解さない外国人からの110番通報を受け、実際の通訳業務を民間事業者に委託するものと聞いています。が、外国人からの110番通報は、年間何件程度あるのか。

教養課長 令和6年中に受理した外国人からの110番通報件数は、約5000件で、前年に比べ約1000件増加しています。

高橋委員 多言語コールセンターの導入により、どのような効果が期待されるのか。

教養課長 日本語を解さない外国人からの110番通報には、県警の通訳翻訳

高橋ゆうこプロフィール

経歴

- 富里市御料生まれ
- 富里南小学校卒業
- 成田高校附属中学校卒業
- 成田高校卒業
- 早稲田大学第一文学部卒業
- 平成23年、27年富里市議会議員(2期)
- 平成31年千葉県議会議員当選
- 令和5年千葉県議会議員当選

現職

- 県議会 県土整備常任委員会委員長
- 県議会 生活衛生適正化審議会委員
- 自民党千葉県連女性局長

●県政や富里市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

高橋ゆうこ 県事務所

〒286-0221 富里市七栄723-2
TEL 0476-33-7252 FAX 0476-33-7253

要望
高橋委員 県には、希望する農業者が、今年の夏に向けて対策が取れるよう、市町村や農協など関係機関と連携して、速やかに事業を進めていただくよう要望する。



県担当者の答弁を聞く高橋県議

成田空港機能強化で 雇用増6.4万人

高橋委員 成田空港の機能強化によって、空港内だけでなく3万人の雇用増が見込まれており、空港を核とした産業拠点形成などの取り組みによって、さらに雇用増が進むと期待されている。

成田空港政策課長 国・県・空港周辺9市町・空港会社の四者でとりまとめている「成田空港周辺の地域づくりに関する『実施プラン』」では、成田空港の機能強化による経済効果により、空港内外で6.4万人の雇用増が発生するとの試算を

整理しています。
このうち概ね6割に当たる3.8万人の雇用を空港

空港で働く人材育成

高橋委員 必要とされる3.8万人のうち、その多くは航空・空港関連人材と思われるが、その育成にどう取り組むのか。

成田空港政策課長 空港の機能強化に伴い今後必要となる人材を地域から輩

出・育成できるよう、県と空港会社などで組織する成田空港活用協議会において、小中学生を対象とした空港視察ツアーや、高校生向けの体験会を開催するなど、若年層全般に対し、成田空港が職場として選ばれ

新規雇用者の住宅確保

高橋委員 機能強化に伴い増加する雇用を受け止めるためには、新たに住宅を

9市町鉄道で結ぶ発想も

高橋委員 人口が増えることは地域活性化に不可欠な要素であり、十分な住宅の確保に向けた取り組みを進めてもらいたいと思うが、その一方、私の地元である富里市を始め、空港周辺9市町は公共交通ネットワーク

が充実しているとは言えず、自家用車をはじめとする交通増による渋滞など、負の影響も懸念される。

相次ぐ性犯罪・性暴力の相談

ワンストップ支援センターの体制強化

令和5年度

高橋委員 ワンストップ支援センター2か所の過去3年間の相談件数の推移はどうか。

くらし安全推進課長 県のワンストップ支援センターである「千葉性暴力被害支援センターちさと」と「千葉犯罪被害者支援センター」における過去3年間の相談件数は、合わせて、令和3年度が7810件、令和4年度が8552件、令和5年度が7682件となります。

高橋委員 ワンストップ支援センターの人員体制を

強化すべきと思うが、来年度の県の取組はどうか。

支援内容を充実

高橋委員 性犯罪・性暴力被害者への支援内容も充実させるべきと思うが、来年度の県の取組はどうか。

くらし安全推進課長 県ではこれまで、医療費支援として、公費で負担するカウンセリングを5回までと

成田空港政策課長 県では、今年度の「地域づくり検討事業」の中で、9市町全体における今後の住宅必要数の見込みやその対策、居住先として選ばれるための魅力的なまちづくりについて調査・検討を進めています。

来年度も、引き続き、人口集積の核となるエリアなどにおける取組の検討を進め、十分な住宅の確保に努めてまいります。

総合企画部長 空港の機能強化及び産業集積に伴う空港内外の雇用や訪日外国人の増加の効果を地域に取り込んでいくためには、空港と周辺市町間の交通ネットワークの充実が重要です。

このため、県では、昨年9月に改訂した「成田空港周辺の地域づくりに関する『実施プラン』」に掲げた地域の将来像を踏まえ、課題の抽出やその対応策の検討を進めているところです。

さらに、「実施プラン」に

掲げる広域的な取組等を加速するため、本年4月に、県と空港会社で新たに設置する(仮称)NRT(なりた)エアポートシティデザインセンターにおいて、産業拠点や住居エリア等のゾーニングに合わせた最適な交通ネットワークの検討を進めてまいります。

成田空港の観光情報窓口 県内観光問い合わせ 1月あたり400件

高橋委員 成田空港に設置した観光情報窓口への問い合わせ状況はどうか。

観光政策課長 昨年、9月に設置した観光情報窓口では、1か月あたり約400件の千葉県観光に関する問合せがあり、4割が成田空

港周辺について、次いで、房総半島エリア、銚子九十九里エリア、湾岸エリアの順です。

相談に来る方は主に、飛行機の乗り継ぎ客やフリープランの観光客、また、旅行の計画は決まっているものの、帰りや次回の旅行の情報がほしい方々などが訪れていて、英語での問合せが8割、日本語が2割程度の利用状況となっています。

掘げる広域的な取組等を加速するため、本年4月に、県と空港会社で新たに設置する(仮称)NRT(なりた)エアポートシティデザインセンターにおいて、産業拠点や住居エリア等のゾーニングに合わせた最適な交通ネットワークの検討を進めてまいります。